Ⅲ. 第13回アジア体操競技選手権大会（シニア） （中国/遵義）

【選考大会】（計2日間）

・体操天皇杯第80回全日本体操個人総合選手権（以下、全日本個人。） **予選・決勝**

ー　予選上位 30 名が決勝へ進出

【代表選手選出方法】（計5名）※国籍・年齢等の参加条件を満たす選手。

個人総合得点によって選出する。

ー　全日本個人上位 5 名を選出

【タイブレーク規定】

FIG タイブレークルールに従う。

【補欠選手】

･補欠①　個人総合次点者（国内補欠）

【その他】

・代表選手に怪我やコンディション不良が発生した場合、補欠選手と入れ替える場合がある。
その際は女子体操強化本部長の提案をもとに、選手選考会議で決定する。

・上記選考方法で順位が確定しない場合は、強化本部長の提案により選手選考会議で決定する。

以上。